

令和4年度(令和5年度実施) 施策評価表

1 施策No.	2-3-1						
2. 地域づくりの方向	多様性を尊重し合えるまち						
3. 政策	男女共同参画社会の実現						
4 施策	あらゆる分野における男女共同参画の推進【重点】						
5. 目指すべきまちの姿	性別等に関わりなく、誰もがその個性と能力を十分に発揮でき、また、自らの意思によってあらゆる場に参画する機会が保障されるまち。						
6. 評価責任者	総務部長						
7. 施策関連課	男女平等推進センター						
8. 施策の指標達成状況	成果を測る参考指標	「性別等により、差別されない社会である」と思う区民の割合【%】	後期計画策定時(2021)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(2025)
	令和4年度達成状況	B:相当程度達成	目標値	29.7	33.0	36.0	
			実績値	29.7	27.4		
			達成率	100.0%	83.0%		
	活動指標	区の附属機関・審議会等の女性の参画率【%】	後期計画策定時(2021)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(2025)
	令和4年度達成状況	B:相当程度達成	目標値	40.0	42.0	44.0	
			実績値	36.6	39.8		
			達成率	91.5%	94.8%		
達成状況分析	<p>成果を測る参考指標については、ここ数年のジェンダーギャップ指数(120位、116位、125位)や多様な性自認、性的指向の人々に対する発言などの報道も影響していると思われるが、啓発による区民の人権意識の高まりから、現状に対してより厳しい評価がなされているという側面もあると考えられる。</p> <p>活動指標については、学識経験者(専門職種)を構成メンバーとする附属機関等において、女性の絶対数が少ない、また、区女性管理職の比率が低い等がその理由の一端となっていると考えられる。</p>						
9. 施策の実施状況							
(1)取組方針	取組方針①		取組方針②		取組方針③		
(2)期待する効果	区民主体の男女共同参画の推進						
(3)具体的な取組	区民主体の事業支援(①エポック10フェスタ2022の開催、②エポック10登録団体との共催事業の実施) ③男女共同参画関係普及啓発事業(主催各種講演会・講座)の実施						
(4)「期待する効果」が十分に得られた具体的事例または「期待する効果」が得られなかった場合はその原因・課題及びその改善策	※「期待する効果が得られた場合」は取組の実施によってまちや区民・関係団体等にどのような変化や効果があったのか具体的に事例を記載。区が実施した内容の記載は不要。「期待する効果が得られなかった場合」は、その原因・課題等を記載してください。 (3)①16団体参加イベント実施数11407名参加(対前年度比1団体減5イベント増238名増)②共催事業数:8事業290名参加(対前年度比2事業231名増)③6事業391名参加(対前年度比1事業201名増) ・ジェンダー平等について考えるきっかけになったなど概ね好評。参加者が女性中心で年齢層が高い(若年層や男性が少ない)などの声あり。						
10. 指標達成状況、取組方針ごとの次年度の具体的な方針 (評価責任者記載欄)	これまで、コロナ禍による事業中止や規模の縮小など、ジェンダー平等社会の実現に向けた普及啓発の取組みにも制約があったが、行動制限がほぼなくなった令和5年度以降は、登録団体や関係機関との連携のもと、共催事業数増など積極的な事業展開を図るとともに、多様な性自認・性的指向の人々に対する理解の促進、当事者支援事業の実施や事業参加が比較的少ない若年層等が関心を持てるよう手法に工夫するなどして事業効果を高めていく。 女性委員比率については、令和5年4月1日現在41.0%と着実に向上しているが、目標の令和8年度50%達成に向けて、さらに庁内の意識を高めるべく働きかけを継続する。						

11. 施策を構成する事務事業						
所管課名	取組方針①		決 算		予 算	
	事業名		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
男女平等 推進セン ター	男女共同参画啓発事業		事業費合計(千円)	1,399	3,462	3,031
			うち一般財源(千円)	1,399	3,462	3,031
			成果指標達成率(%)	100.0%	91.1%	
	事業区分	計画事業	活動指標達成率(%)	107.1%	113.3%	
男女平等 推進セン ター	男女平等推進センター「エポック10」管理運営事業		事業費合計(千円)	11,415	11,788	12,681
			うち一般財源(千円)	11,100	11,256	12,039
			成果指標達成率(%)	150.1%	105.3%	
	事業区分	一般事業	活動指標達成率(%)	93.2%	97.3%	
SDGs未来 都市推進 課	「わたしらしく、暮らせるまち。」推進事業		事業費合計(千円)	1,021	4,439	1,152
			うち一般財源(千円)	1,021	4,439	1,152
			成果指標達成率(%)	81.8%	72.7%	
	事業区分	一般事業	活動指標達成率(%)	62.0%	60.0%	
			事業費合計(千円)			
			うち一般財源(千円)			
			成果指標達成率(%)			
	事業区分		活動指標達成率(%)			
取組方針①関連事業費合計			事業費合計(千円)	13,835	19,689	16,864
			うち一般財源(千円)	13,520	19,157	16,222
施策事業費合計			事業費合計(千円)	13,835	19,689	16,864
			うち一般財源(千円)	13,520	19,157	16,222

令和4年度(令和5年度実施) 施策評価表

1 施策No.	2-3-2							
2. 地域づくりの方向	多様性を尊重し合えるまち							
3. 政策	男女共同参画社会の実現							
4 施策	女性が輝くまちの推進							
5. 目指すべきまちの姿	女性が自らの意志によって、自己実現のために行動できるまち。							
6. 評価責任者	総務部長							
7. 施策関連課	男女平等推進センター							
8. 施策の指標達成状況	成果を測る参考指標	「女性が自ら望む形で働ける社会である」と思う区民の割合【%】		後期計画策定時(2021)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(2025)
	令和4年度達成状況	B:相当程度達成	目標値	22.4	25.0	28.0		
			実績値	22.4	19.3			
			達成率	100.0%	77.2%			
活動指標	就労・自己実現に係る事業における参加者数【人】		後期計画策定時(2021)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(2025)	
令和4年度達成状況	B:相当程度達成	目標値	380	363	393			
		実績値	232	271				
		達成率	61.1%	74.7%				
達成状況分析	活動指標の実績値と達成率が上昇していることから、女性の就労意欲や自己実現への意識の高まりがうかがわれる一方で、希望する雇用形態と現実とのギャップがあることに加え、コロナ禍において、女性の困難な状況が一層可視化したことや、ここ数年のジェンダーギャップ指数(120位、116位、125位)についての報道などが区民の意識に浸透している可能性などが成果指標の実績値及び達成率の減少に影響していると考えられる。							
9. 施策の実施状況								
(1)取組方針	取組方針①		取組方針②			取組方針③		
(2)期待する効果	就労や起業などによる自己実現の推進							
(3)具体的な取組	女性が働き続けられるまちを推進することで、すべての人がワーク・ライフ・バランスを実現できる							
(4)「期待する効果」が十分に得られた具体的な事例または「期待する効果」が得られなかった場合はその原因・課題及びその改善策	①ワーク・ライフ・バランス推進 ②就労と子育て・介護との両立・再就職支援事業を関係機関と共催 ③自己実現のための講座実施							
	※「期待する効果が得られた場合」は取組の実施によってまちや区民・関係団体等にどのような変化や効果があったのか具体的に事例を記載。区が実施した内容の記載は不要。「期待する効果が得られなかった場合」は、その原因・課題等を記載してください。							
	(公財)東京しごと財団と共催したセミナーは個別相談も併せて実施しており、再就職につながりやすい。特に11月のセミナーは合同就職面接会も実施、区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業にも周知した結果、1事業者が参加するなど区事業と効果的な連携が図れた。また、参加者20名のうち2名が就職している。							
10. 指標達成状況、取組方針ごとの次年度の具体的な方針 (評価責任者記載欄)	引き続き、就労と子育て・介護の両立ができる事業者情報や再就職のためのノウハウを持った関係機関と連携し、女性が望む形での就職に結び付けていく。 自己実現のための講座については、講師選定の幅や参加者の層を広げるため、平日夜間、土日にオンラインで実施する。							

11. 施策を構成する事務事業						
所管課名	取組方針①		決 算		予 算	
	事業名		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
男女平等 推進セン ター	男女共同参画啓発事業(再掲)		事業費合計(千円)			
			うち一般財源(千円)			
			成果指標達成率(%)	100.0%	91.1%	
			事業区分 計画事業	活動指標達成率(%)	107.1%	113.3%
男女平等 推進セン ター	ワーク・ライフ・バランス推進事業		事業費合計(千円)	261	408	318
			うち一般財源(千円)	261	408	318
			成果指標達成率(%)	93.3%	87.7%	
			事業区分 計画事業	活動指標達成率(%)	68.9%	84.4%
			事業費合計(千円)			
			うち一般財源(千円)			
			成果指標達成率(%)			
			事業区分	活動指標達成率(%)		
			事業費合計(千円)			
			うち一般財源(千円)			
			成果指標達成率(%)			
			事業区分	活動指標達成率(%)		
取組方針①関連事業費合計			事業費合計(千円)	261	408	318
			うち一般財源(千円)	261	408	318
施策事業費合計			事業費合計(千円)	261	408	318
			うち一般財源(千円)	261	408	318

令和4年度(令和5年度実施) 施策評価表

1 施策No.	2-3-3							
2. 地域づくりの方向	多様性を尊重し合えるまち							
3. 政策	男女共同参画社会の実現							
4 施策	配偶者等暴力防止対策の充実							
5. 目指すべきまちの姿	配偶者等からのあらゆる暴力を根絶し、人権が尊重された安心して暮らせるまち。							
6. 評価責任者	総務部長							
7. 施策関連課	男女平等推進センター							
	子育て支援課							
8. 施策の指標達成状況	成果を測る参考指標	「配偶者等からの暴力(DV)に関する相談機関が周知されている」と思う区民の割合【%】		後期計画策定時(2021)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(2025)
	令和4年度達成状況	B:相当程度達成	目標値	10.0	15.0	15.0		
			実績値	11.7	11.1			
			達成率	117.0%	74.0%			
	活動指標	DV相談件数【件】		後期計画策定時(2021)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(2025)
	令和4年度達成状況	B:相当程度達成	目標値	780	780	780		
実績値			716	591				
達成率			91.8%	75.8%				
達成状況分析	2016年6.6%であった相談機関の認知度も、2021年ようやく11%代にまで上昇した。これは、女性に対する暴力をなくす運動期間における区報等での周知や、DV相談窓口周知ポスター・カード・ステッカーの設置が、区内施設・公衆トイレだけでなく、町会、薬局、事業所等の設置協力が浸透してきたものと考えられる。DV相談件数については、2021年度より減少したものの、一定件数の相談を受けている。							
9. 施策の実施状況								
(1)取組方針	取組方針①			取組方針②			取組方針③	
	暴力を容認しない地域づくりの推進							
(2)期待する効果	女性の自立支援及びジェンダー平等社会の実現							
(3)具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・各種相談事業 ・DV防止啓発事業の実施及び関係機関との相互連携 							
(4)「期待する効果」が十分に得られた具体的な事例または「期待する効果」が得られなかった場合はその原因・課題及びその改善策	<p>※「期待する効果が得られた場合」は取組の実施によってまちや区民・関係団体等にどのような変化や効果があったのか具体的に事例を記載。区が実施した内容の記載は不要。「期待する効果が得られなかった場合」は、その原因・課題等を記載してください。</p> <p>将来の深刻なDVを防止するには早期の教育が大変重要であることから、教育委員会との連携により、令和4年度は、区内全中学校754名「デートDV予防教室」を実施。(委託団体は、セーフコミュニティDV防止対策委員)生徒からは、男女間のみでなく、友人間関係などにおいても暴力のない対等な人間関係が大切であるとの気づきがあり、人権意識を高める効果があった。</p>							
10. 指標達成状況、取組方針ごとの次年度の具体的な方針 (評価責任者記載欄)	<p>DV相談件数については、2021年度より減少したものの、増加する児童虐待との関連性も指摘されていることから、区民等を対象に誰もが持つアンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)やDVに関する理解の促進を図り、「暴力は決して許されるものではない」という地域づくりを推進していく。また、新たな加害者を生まないために若年層を対象とした予防教育を強化し推進する。</p> <p>被害者の自立には、精神的ケアが欠かせないことから、DV被害者の自尊心が回復し、自分のために意思決定ができる力を取り戻せるよう、関係機関と連携し中長期的な精神的サポートとなる相談対応を進めていく。</p>							

11. 施策を構成する事務事業						
所管課名	取組方針①		決 算		予 算	
	事業名		項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
男女平等 推進セン ター	男女共同参画相談・DV防止対策事業関係経費		事業費合計(千円)	1,701	1,782	1,816
			うち一般財源(千円)	1,701	1,782	1,816
			成果指標達成率(%)	119.0%	87.9%	
			事業区分	計画事業	活動指標達成率(%)	100.0%
			事業費合計(千円)			
			うち一般財源(千円)			
			成果指標達成率(%)			
	事業区分		活動指標達成率(%)			
			事業費合計(千円)			
			うち一般財源(千円)			
			成果指標達成率(%)			
	事業区分		活動指標達成率(%)			
			事業費合計(千円)			
			うち一般財源(千円)			
			成果指標達成率(%)			
	事業区分		活動指標達成率(%)			
取組方針①関連事業費合計			事業費合計(千円)	1,701	1,782	1,816
			うち一般財源(千円)	1,701	1,782	1,816
施策事業費合計			事業費合計(千円)	1,701	1,782	1,816
			うち一般財源(千円)	1,701	1,782	1,816